

2021/02/25 改正

Light_Warning_Buzz

「車両用ライト消し忘れ警告ブザー」

本装置は、車両のスモールライトやヘッドライトを点灯したままキーを抜いたときブザーを鳴らして警告し、バッテリー上がりを防止するためのものです。

●ご注意事項

本装置は12V車専用です。24V車には使用できません。

接続するときは、バッテリーのマイナス端子を必ず外してから行ってください。

接続を間違えると、本装置が故障したり、場合によっては火災の危険もありますので細心の注意を払って間違えないようにしてください。

●動作仕様

スモールライトまたはヘッドライトが点灯しているとき、本装置の電源がONになります。

ドアの開閉を考慮する場合としない場合の動作を、本体内部基板のショートバーで切り替えることが出来ます。

1. ドアの開閉を考慮する場合

基板のショートバーをDoorUse側にセットします。

以下の2つの条件が満たされたときブザーが鳴ります。

- ・エンジンキーをOFFにするか抜き取った
- ・ドアを開けた

*** ドアを開けないとブザーが鳴らないので注意。**

2. エンジンキーのみ使用する場合

基板のショートバーをDoorUse側でない方へセットします。

以下の条件の時ブザーが鳴ります。

- ・エンジンキーをOFFにするか抜き取ったとき

*** 出荷時はこちらにショートバーが設定されています。**

●接続方法

各部の電圧はテスターの直流電圧レンジで、黒色リード棒を車体アースまたはバッテリーのマイナス側へ接続し、赤色リード棒を電圧測定する箇所当てて測定します。

*** 下記に該当する箇所が無い場合は、車両のメーカーへお問い合わせ下さい。車種によって異なりますので、弊社へお問い合わせ頂きましても、お答え出来ません。**

- * 車両のメーカーへお問い合わせ頂ければ、電線の色やマーキングを確認する事が出来ます。
* 「動作仕様」②で使用される場合は、黄色（Door SW）を接続されなくても動作します。

赤色 (Light SW)	スモール及びライトが点灯したときに、DC12Vとなる箇所へ接続
緑色 (Acc SW)	エンジンキーをACCにしたときに、DC12Vとなる箇所へ接続
黄色 (Door SW)	運転席のドアを開けたときに、DC12Vとなる箇所へ接続
黒色 (GND)	車体アースまたはバッテリーのマイナス側へ接続

●動作の仕組み

黒色電線にバッテリーのマイナス側を、赤色電線にバッテリーのプラスを接続した状態で、黄色と緑の電線の電圧とブザーが鳴るタイミングは以下の通りです。

○ショートバーがDoor側に差し込んであるとき。

黄色電線	+12V	OPEN	+12V	OPEN
緑電線	+12V	+12V	OPEN	OPEN
ブザー	×	×	○	×

○ショートバーがDoor側でない方に差し込んであるとき。

黄色電線	+12V	OPEN	+12V	OPEN
緑電線	+12V	+12V	OPEN	OPEN
ブザー	×	×	○	○

製造販売元 株式会社アドコン

住所 〒690-2101 島根県松江市八雲町日吉3-24

電話 TEL 0852-54-2036 FAX 0852-54-2196

HP <https://www.adocon.jp/>

問い合わせ eigy@adocon.co.jp

